

# 『双生児研究』(Japanese Journal of Twin Studies) 原稿執筆要領

承認 2022年1月

改定 2023年4月

## 1. 原稿の構成

- (1) 論文1編の文字数は図表と文献を含め以下とする。

原著	16,000字以内、英語 8,000 words
総説	20,000字以内、英語 10,000 words
研究報告	16,000字以内、英語 8,000 words
資料	12,000字以内、英語 6,000 words
その他	10,000字以内、英語 5,000 words

図表はその大きさを以下の文字数に換算する。

1/4 ページ 500 字、1/2 ページ 1,000 字、 1 ページ 2,000 字

なお、要旨は原稿の制限枚数には含めない。

- (2) 和文・英文原稿ともに A4 版紙 40 字×30 行 (1200 字) 横書きとする。
- (3) 原稿には表紙を付し、上半分には、表題、英文表題、著者名 (ローマ字とも)、所属を記入する。下半分には、原稿の種類、原稿の枚数 (表紙、要旨を除く)、図・表・写真の枚数、キーワード (日本語・英語でそれぞれ 5 語以内)、執筆責任者の氏名と連絡先を記入記載する。ただし、本文中に謝辞などを記さない。
- (4) 原著と研究報告、および資料の論文は、和文の要旨 (400 字以内) および英文の要旨 (250 語以内) をつける。英語論文の場合は英文の要旨のみ。
- (5) 図、表等については図 1、表 1、等の番号を付け、1 枚の用紙に 1 つとし、本文のうしろに一括してつける。また、挿入希望位置は原稿右の余白に書き入れる。図、表等についてはそのまま印刷可能なものとする。ただし、カラーは不可とする。

## 2. 原稿の表記 (英文の場合は、”Twin Research and Human Genetics” の投稿規程 (Instruction for authors) に拠る :

<https://www.cambridge.org/core/journals/twin-research-and-human-genetics/information/instructions-contributors#:~:text=Twin%20Research%20and%20Human%20Genetics%20is%20the%20official,with%20a%20special%20emphasis%20on%20multiple%20birth%20research>

)

- (1) 外来語はカタカナで、また外国人名、日本語になりきっていない学術用語は原語のまま表記する。
- (2) 章、節、項などをもうける場合は、以下の符号を使用する。
- I. II. III. . . . (全角)
1. 2. 3. . . . (半角)
- 1) 2) 3) . . . (半角)
- (1) (2) (3) . . . (半角)
- ①②③ . . .

### 3. 文献記載の様式

(1) 引用文献は本文中に著者名、発行年次を括弧表示する。

例 (大阪ら, 1999)

著者名を本文中で記述した場合は、その直後に発行年次を括弧表示する。

例 ; 大阪ら (1999) が述べたように……,

(2) 文献の一覧は、末尾に著者名のアルファベット順に一括して列記する。但し、著者名は3名までを明記し、それ以上は「・・他」あるいは「・・et al.」とする。

(3) 雑誌名は略記しない。

(4) 記載方法

#### ア. 書籍の場合

著者名 (西暦発行年) : 論文の表題, 編者名, 書名 (版数), 発行所, 発行地, 頁-頁.

[例] Osaka I. (1997) : Evaluating health……, Crafter H. (ed), Health promotion…… (2nd), World Company, London, 228-261.

大阪市子 (1995) : 一般病棟での……, 横○隆○, 岩○重○, 品○長○編, 院内感染を……, 看護……社, 大阪, 109-114.

#### イ. 雑誌の場合

著者名 (西暦発行年) : 論文の表題, 掲載雑誌名, 巻または (号), 頁-頁.

[例] Adams. S. C., Elliot L., Green N., et al. (1999) : Preparing……, Journal of……, 38(5), 228-234.

小○浩○, 小○操○, 鈴○美○, 他 (1996) : 糖尿病患者の……, 看○研○, 29(5), 386-398.

#### ウ. 翻訳本の場合

原著者名 (原書の西暦発行年) / 翻訳者名 (翻訳書の西暦発行年) : 翻訳書の書名 (版数), 出版社名, 発行地.

[例] Polit D. F., Hungler B. P. (1987) / 近藤潤子監訳 (1994) : 看護研究—原理と方法, 医学書院, 東京.

エ. 同一著者、同一発行年の文献を引用する場合は、発行年に続けて a, b, …とアルファベットを付して区別する。

[例] 大阪市子 (1999a) : ……

大阪市子 (1999b) : ……

オ. 同一著者の文献が複数ある場合は、発行年の古いものから記載する。

カ. 電子文献から引用する場合は、サイトの設置者名 (発行年) : タイトル, アドレス, アクセスした年月を記載する。

[例] 厚生労働省 (2003. 6) : 厚生労働省統計表データベースシステム要覧,

<http://wwdbtk.mhlw.go.jp/toukei/youran/index.html>, 2004. 6. 16.

Walker J. (1996) : APA-style citations of electronic sources.

[〈http://www.cas.usf.edu/english/walker/apa.html〉](http://www.cas.usf.edu/english/walker/apa.html), 2003, 10, 15.

### 4. 原稿提出方法

- (1) 投稿者は、Word 形式で保存した電子ファイルを編集委員会に提出する（複写の表紙の記載については上記を参照のこと）。
- (2) 論文が採択となった場合は、完成原稿を Word 形式で保存した電子ファイルを編集委員会に提出する。

#### 附則

この要領は、2022 年 1 月から施行する。